

G M	メンバー

放射線サーベイ記録

提出資料

日本原子力研究開発機構

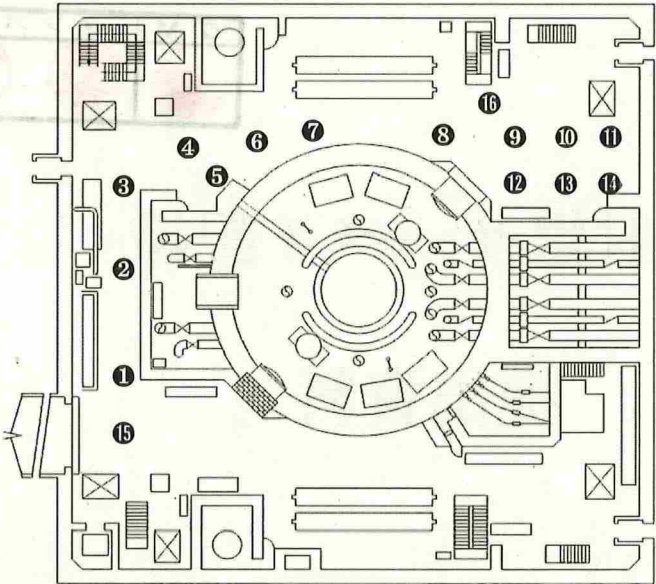
福島廃炉安全工学研究所

櫛葉遠隔技術開発センター

作成責任者	作成担当者

放射線サーベイ記録

作業件名	ダスト情報一元取得システムの現場適用性評価作業	測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト <input checked="" type="checkbox"/> 核種分析 <input checked="" type="checkbox"/> 風向・風速
測定場所	3号機原子炉建屋1階	測定者	
測定目的	建屋内ダスト関連情報の収集(風向・風速)	測定器	原子力機構 DICAS※1
測定計画名称	ダスト情報一元取得システムの現場適用性評価作業		
測定日時	2025/1/14 15:00~16:00, 1/15 15:30~17:00, 1/16 15:00~16:30		



計測日
2025/1/14 ①~③ (8点)
2025/1/15 ⑨~⑭ (6点)
2025/1/16 ⑮~⑯ (2点)

温湿度 (①での代表値)
温度: 約12℃
湿度: 約54%

No.	水平風向 (°)※2	水平風速 (m/s)	垂直風速 (m/s)※3	空气中放射性物質濃度 (β) (Bq/cm³)※4
1	186	0.8	-0.1	<DL
2	177	0.7	-0.3	<DL
3	185	0.6	-0.2	<DL
4	92	0.5	-0.2	<DL
5	99	0.6	-0.1	<DL
6	87	0.7	-0.3	<DL
7	91	0.5	-0.2	<DL
8	100	0.7	-0.1	<DL
9	265	0.1	-0.1	<DL
10	236	0.2	-0.1	<DL
11	94	0.4	-0.1	<DL
12	100	0.7	-0.1	<DL
13	93	0.6	-0.1	<DL
14	93	0.5	-0.1	<DL
15	256	0.5	-0.1	—
16	165	0.3	-0.1	—

※1 DICAS: ダスト情報一元取得システム。四足歩行ロボットに搭載可能なαβダストモニタ、粒子センサ、風向風速センサ類。
※2 角度は北方向を0°とした時計回りの角度を示す。(例: 水平風向90°の場合、東から西方向への風。)
※3 風向が下から上向きは正、上から下向きは負数として表記。
※4 DLは検出下限値を示す(β核種: 1.8×10⁻⁴ Bq/cm³)。DICASのダストモニタ流量率: 5L/min。
濃度はDT=5分間の平均濃度としてiCAMに準拠して算出。換算定数: 4.4×10⁻⁶ (Bq/cm³/count/s)